

令和2年度決算審査特別委員会(特急反訳)

討論・採決【速報版】

令和3年9月14日

午後4時 再開

○谷委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。

なお、森委員からは、早退の届出がありましたので、報告いたします。

◎ 討論・採決

○谷委員長 これより各会計決算について、順次討論、採決を行います。

まず初めに、議案第12号「令和2年度大阪府泉南市一般会計歳入歳出決算認定について」討論を行います。討論はございませんか。

○大森委員 じゃ、反対の討論をさせていただきます。

反対の理由は、もう一番大きな理由は、教育とか子育ての予算が不十分ということですね。もともと予算に反対したのは、学校プールの廃止ということでしたけれども、簡易な修理で直るプールとか、全然台風の被害を受けていない東小学校とか、本来でしたらやっぱり直して使うということが、やっぱり大事なことだと思いますけれども、そういうことはなく、東小学校なんかについては使えるものまでなくしてしまうということです。

答弁の中でも、少子化で人数が減るんだから、学校も幼稚園も予算もそれから修理も減っていつて当然みたいな答弁がありましたけれども、やっぱりこういう少子化だからこそ子育てに力を入れると、少子化を何とか解決する。これは国全体の課題ですからね。それにも取り組まなあかんやろうし、市の運営を考えても、やっぱり今どこも子育て、どこでもないですね、やっぱり子育てに支援しているところは、それなりの人口は維持できたりしてきているわけです。

そういう都市間競争にも、都市間というのかな、そういう行政の中でのそういう競争にも負けていってしまうんじゃないかというふうに思います。だから、そういう点で賛成できないと。

あと、小中学校の老朽化による雨漏りとか、これは本当に再編計画でも市の教育委員会の人が言うているように、もう待たなしの課題なんですよ。これが僅かな予算しかなくて、予算の範囲では解決していない状況がある。再編計画で建て

替えていくんやっていうのも、もうこういうのは本当に待たなしの課題に対する対応ではないと思うんですね。

避難所としたときに、これをどうするのかね。それから子どもたちの安全対策はどうなのかというふうに考えると、賛成できないということですね。

予算のときに反対した、くみとりの件ですけれども、今再発防止とか取り組んでいる最中なので、具体的にどうのこうのというところの判断まではできませんけれども。

やっぱり今回問題になったのは、夢花火のこういう決算の報告を見ていると、成果説明書の未記載の問題とかあると、やっぱり決算の在り方、監査の在り方というのが、くみとりのときに問題になりましたけれども、そういうのがまだまだ十分取り組んでいないのかなというふうに思います。

それからあと、説明責任、情報公開とかいうのも不十分じゃないかなというふうに思いますので、その点、またこれからも改善を図っていただきたいというふうに思います。

あと、財政指数は、やっぱり府下で真ん中なんので、やっぱりこれをりんくうからの税収もコロナ禍の下で、やっぱり注意をずっと守っているの、税金を市民の暮らしに戻せるような使い方を考えていただきたいというふうに思います。

あと、この決算の中で、やっぱり良かったと思うのは、学校給食の無償化と、やっぱり地域振興券を実現してもらったということは、本当にいいなど、いいことだというふうに思います。

やっぱり市民が喜ぶような仕事を、市の職員がやると、それは本当に自己肯定感にもつながるし、やっぱりそういう公務員として仕事の喜びも感じられるので、こういう施策を昨年度はやってできたということは、評価したいというふうに思います。

ただ、こういうものを今年度引き続き継続してできていないということは残念で、近隣市町ではやっているところがありますので、それはまた市長はもう絶対やれへんとおっしゃったけれども、ぜひ検討していただきたいというふうに思います。

あと、自主環境整備補助金とか南ルートの早期

の実現と言いながら30年以上ですかね、たっている現実、これを見ると、こういう予算もやっぱり見直してほしいということを付け加えて、反対の討論といたします。

○谷委員長 ほかに討論はございませんか。——
—以上で本件に対する討論を終結いたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり認定可決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○谷委員長 起立多数であります。よって議案第12号は、原案のとおり認定可決することに決定いたしました。

続いて、議案第13号「令和2年度大阪府泉南市樽井地区財産区会計歳入歳出決算認定について」から議案第29号「令和2年度泉南市下水道事業会計剰余金処分及び決算認定について」までの以上17件について一括して討論を行います。討論はございませんか。

○大森委員 国保と公共用地の反対討論をさせていただきます。

国保については、やっぱり値上げというのが反対の理由です。収入の4分の1、低所得者でも所得の5分の1が負担になったりとか、それからもう限度額が99万円とか、もうこの時点では92万円ですけれども、99万円とか、やっぱりもう耐え難い金額になっています。

ただ、やっぱり声を上げれば均等割が2分の1になるとか、それから部分的には昨年は減額になったところもあったんですよ。そういうこともあるので、国に対してやっぱり要望してもらって、各自治体の保険財政にお金を入れてもらうような形で引き下げることが、実現してほしいというふうにも思います。今回はもう値上げになっていますので、反対ということです。

公共用地取得事業特別会計については、やっぱりこれは過去の問題ということで、やっぱり御破算できないぐらい泉南市の財政にとっては大変な問題であったので、本当に真摯に反省してもらうように、そういうことも含めて反対いたします。詳しくは、また本会議でさせていただきます。

以上で討論を終わります。

○谷委員長 ほかに。——以上で本件に対する

討論を終結いたします。

これよりただいま討論のありました各会計決算認定のうち、反対討論のありました議案から順次採決いたします。

まず初めに、議案第24号「令和2年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について」を採決いたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり認定可決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○谷委員長 起立多数であります。よって議案第24号は、原案のとおり認定可決することに決定いたしました。

次に、議案第28号「令和2年度大阪府泉南市公共用地取得事業特別会計歳入歳出決算認定について」を採決いたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり認定可決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○谷委員長 起立多数であります。よって議案第28号は、原案のとおり認定可決することに決定いたしました。

次に、ただいま採決いたしました2件の会計を除く議案第13号、議案第14号、議案第15号、議案第16号、議案第17号、議案第18号、議案第19号、議案第20号、議案第21号、議案第22号、議案第23号、議案第25号、議案第26号、議案第27号、議案第29号の以上15件の各会計決算について、これより一括して採決いたします。

お諮りいたします。本15件については、いずれも原案のとおり可決並びに認定可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○谷委員長 御異議なしと認めます。よって本15件については、いずれも原案のとおり可決並びに認定可決されました。

以上で本特別委員会に付託を受けました令和2年度泉南市各会計決算18件についての審査を終結いたします。

連日にわたり、慎重なる御審査をいただきまして、誠にありがとうございました。

なお、本会議における委員長の報告につきまし

ては、私に一任をいただきますようお願いいたします。

これもちまして、令和2年度決算審査特別委員会を閉会いたします。お疲れさまでございました。

午後4時15分 閉会

(了)

委員長署名

令和2年度決算審査特別委員会委員長

谷 展 和